

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	令和5年度流木及び細粒土砂の流出過程を考慮した二次元土砂・洪水氾濫解析モデルの高度化
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所長 国土交通技官 藤村 直樹 奈良県五條市三在町1681
契約締結日	令和 5年 5月 2日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人京都大学
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥2,999,700-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥2,999,700-
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備考	

随意契約理由書

ランク	特例政令などの該当
e	非該当

1. 件名 流木及び細粒土砂の流出過程を考慮した二次元土砂・洪水氾濫解析モデルの高度化

2. 委託先 国立大学法人京都大学

3. 随意契約理由

本委託研究は、2011年の台風12号による豪雨発生時に土砂・洪水氾濫が発生した那智川流域を対象として、現地観測、水路実験で得られた知見を用いて、流木の橋梁への集積・氾濫現象と細粒土砂の流出過程を考慮した平面二次元河床変動シミュレーションモデルを構築し、下流域の土砂の氾濫・堆積区間における平面二次元的な河床変動特性の再現性を向上させるとともに、改良した河床変動シミュレーションモデルを2011年に那智川で発生した土砂・洪水氾濫に適用し、現象の再現性を確認するとともに、効率的・効果的な土砂・洪水氾濫対策を検討するものである。

本委託研究は、国土交通省が行った令和5年度河川砂防技術研究開発公募（地域課題分野）に対し応募のあった技術研究開発テーマについて、砂防技術評価委員会による継続課題の中間評価を経て決定されたことから、本研究課題について委託先（京都大学（竹林洋史を研究代表者とする共同研究体））と契約を行うものである。

4. 随意契約する根拠法令

会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号

推薦者 官職 紀伊山系砂防事務所
調査課長
氏名 小杉 恵